



2026年3月27日

各 位

会社名 株式会社 Lis B
代表者名 代表取締役社長 CEO 横井太輔
(証券コード：145A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO コーポレート本部長 北嶋正樹
(e-mail : ir@l-is-b.com)

第 16 期定時株主総会における質疑応答要旨

当社は 2026 年 3 月 25 日（水）に第 16 期定時株主総会を開催いたしました。当日ご参加の株主の皆様からいただいたご質問に関して、その要旨を下記にお知らせいたします。

記

Q：現状の役員報酬額に追加する形で本株式報酬を付与するのか、それとも全体の報酬の一部として置き換わる形で付与するのか、運用方針を伺いたいです。

A：今回の決議では、以前より設定されていた取締役の報酬限度額の範囲内において、株式報酬の範囲を設定させて頂くこととなります。実際の割当におきましては、金銭報酬と株式報酬をどのように配分するか、取締役報酬の決定に関する当社の規程に基づく手続きを経た上で決定していく方針でございます。
(取締役 CFO コーポレート本部長 北嶋正樹)

Q：有償ストックオプション等、他のインセンティブ制度もある中で、譲渡制限付株式報酬制度を選択した理由を教えてください。

A：主幹事証券や外部アドバイザーの助言、および他上場企業の動向等を総合的に勘案した上で、本制度を選択いたしました。他の株式報酬制度との詳細な比較については割愛させていただきますが、今回株式報酬を導入させて頂く目的は、当社の取締役に企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えとともに、株主の皆様と株価向上という目標を同じくすることでございます。
(取締役 CFO コーポレート本部長 北嶋正樹)

Q：社内取締役を 2 名減員し、新たに社外取締役を 1 名選任した狙いを教えてください。

A：最大の狙いは「コーポレートガバナンスの強化」と「経営の意思決定の迅速化」でございます。今回、新たに豊富な経営実績を持つ武村氏を社外取締役として迎えることで、取締役 5 名のうち 2 名が独立した社外取締役となります。これにより、外部からの客観的

な経営監督機能を高めるとともに、より透明性の高い経営体制を構築いたします。
(代表取締役社長 CEO 横井太輔)

以 上